

## 県外での販路開拓、拡大を目的とした「FOOD STYLE Japan2026 関西」に出展しました。

### FOOD STYLE Japan2026 関西に出展～関西最大級の展示会で販路開拓支援

令和8年1月28日（水）～29日（木）の2日間、インテックス大阪にて「FOOD STYLE Japan 2026 関西」が開催され、米子商工会議所会員企業2社、境港商工会議所会員企業3社の合計5社が出展しました。

出展事業者	出展商品
株幸一	チョコレートケーキ、レトルトカレー
株角屋食品	アジフライ
有)小倉水産食品	炙り鯖ジャーキー、まぐろメンチカツ
明成フーズ(有)	いわし唐揚げ、かに出汁醤油
友田セーリング(株)	カニ剥き身、クリームコロケ

本展示会は、西日本最大級の食品・飲料専門展示会として全国各地からバイヤーが来場する商談型展示会であり、当日は約2万5千人が来場しました。当所ブースにも、卸売業・小売業・外食産業・宿泊業など、幅広い業種のバイヤー約2,000人が訪れ、終日、活発な情報交換や商談が行われました。

ブース内では、出展事業所が自社商品の魅力や強みを直接伝える場として、試飲・試食を交えながらの商品紹介を実施しました。特に、地元の食材を活用した商品であることや、原料のこだわり、製造工程、味や品質の特徴などについて丁寧な説明を行い、地域性や付加価値を含めた商品の魅力をバイヤーに伝える機会となりました。

その結果、具体的な取引条件の相談やサンプル提供の依頼、今後の継続的な商談につながる案件も多数生まれるなど、出展の成果を実感できる内容となりました。また、バイヤーと直接意見交換を行うことで、商品理解が深まり、今後の取引を見据えた前向きな関係構築につながりました。

出展した事業所からは、「関西圏のバイヤーと直接話ができ、今後の販路開拓につながる手応えを感じた」、「個社では出会うことが難しいバイヤー層と接点を持つことができた」、「商品の強みを直接伝えられる貴重な機会だった」といった声が寄せられました。

当所では、今後も展示会出展支援や商談機会の創出を通じて、会員事業所の販路拡大と事業成長を後押ししてまいります。

※本会報誌記事は令和8年3月号もしくは令和8年4月号にて掲載予定です。

